

アミコビルで行われる各種イベント

シビックセンター

◆とんぼ玉教室受講者募集(全3回)

卓上バーナーを使ってとんぼ玉の制作方法を学びます。



[とき]

- ▶ 5月教室 = 5月14日(火)・21日(火)・28日(火)
- ▶ 6月教室 = 6月11日(火)・18日(火)・25日(火)
- ▶ 7月教室 = 7月9日(火)・16日(火)・23日(火)

※各教室、午前クラス(10:00~12:00)、午後クラス(14:00~16:00)の2クラス。

[ところ]シビックセンター4階活動室4

[対象者]18歳以上の人

[定員]各クラス8人(先着)

[費用]3,660円(市外の方は4,026円)※別途材料代3,000円程度必要。

[申し込み方法]電話またはファクスで徳島ガラススタジオへ

[問い合わせ先]徳島ガラススタジオ  
(☎669-1195 ☎669-1221)



はこらいふ図書館

◆ストーリーテリング勉強会※要申し込み

昔話などの物語を子どもたちに語る技術を実演を通して学びましょう。

[とき]5月9日(木)10:30~11:30

[対象者]ストーリーテリング(語り)に興味・関心がある人 [定員]5人

◆第70回住友美代子の朗読会※要申し込み

室生犀星作「筆築師用光」を朗読します。

[とき]5月19日(日)14:00~15:30

[対象者]どなたでも [定員]20人

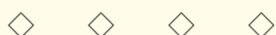
◆楽しい絵本のお話このゆびと〜まれ[なみだ]

絵本の読み聞かせとともに、隠れた面白さやエピソードなどをテーマに沿って楽しく紹介します。



[とき]5月26日(日)14:00~14:30

[対象者]どなたでも [定員]40人



[申し込み方法]電話または直接、同館へ  
[問い合わせ先]はこらいふ図書館  
(☎654-4421 ☎654-4423)



産業支援交流センター

◆藍染手織りハギレ生地で作るオリジナルのトートバッグを作ろう

布製の無地のトートバッグに藍染生地や手織り生地のハギレで自由にレイアウトしましょう。

[とき]5月19日(日)10:30~、13:30~

[ところ]産業支援交流センター09(アミコビル9階)

[対象者]4歳以上(小学生以下は保護者同伴)

[定員]各回6組

[費用]トートバッグ大=4,400円(先着6個)、トートバッグ小=3,300円(先着10個)※材料費込み。

[申し込み方法]電話で同センターへ

[問い合わせ先]産業支援交流センター01(☎☎661-7124)



ふらっと徳島 歴史と文化財めぐり 第17回  
富田渡しー生活に不可欠な交通手段ー

徳島は河川の乱流する中洲に設けられた城下町で、河川を水上の道として利用し繁栄しました。人々の生活にとって河川はなくてはならないものですが、陸上交通の妨げだったため、往来が盛んだった場所には橋が架けられました。

江戸時代、城下町に架けられたのは、寺島橋、福島橋、助任橋、新町橋、住吉島橋、出来島橋、佐古橋、諏訪橋、興源寺橋の9橋でしたが、それでは不便なため、公設・私設の渡船場が合わせて9カ所設けられました。

公設の渡船場では、渡し舟を漕ぐ渡し守が置かれ、藩から給料が支給されました。また、武士や足軽は無料で渡し舟を利用できました。

江戸時代初期、農地から住宅地に転用された富田地区には、多くの武士や足軽が住み、登城する場合には新町橋を利用していましたが、遠回りになるため、渡船場(富田渡し)が設けられたのです。



▲渡し場の様子  
[養性軒十六詩画卷] 佐々木信照筆

富田渡しは、現在では富田橋の架けられている、内魚町(幸町3丁目)と富田地区(富田浜2丁目)間の新町川に設けられていました。



富田地区は開発が進められ、徳島藩は寛永17(1640)年頃、富田橋架橋を計画し幕府に願い出ていますが、江戸時代は橋を架けることに制限があったこともあり実現しませんでした。

その後、明治時代になり制限がなくなり架橋が続きました。富田橋も明治9(1876)年までには架けられ、往来がしやすくなりました。

現代では日常的に見ることができない渡し舟は、江戸時代には人々の暮らしに欠かすことのできない交通手段の一つだったのです。

[問い合わせ先] 徳島城博物館 (☎656-2525 ☎656-2466)

3月 City Event Topics

10 [日] サヌカイトで石の矢じりづくり



考古資料館で、サヌカイトで矢じりを作り実際に弓で飛ばすワークショップを開催。石器の歴史や製作方法なども学び、頭と体を動かしながら楽しく体験しました。

17 [日] 徳島城博物館館長と博物館・庭園をめぐる



徳島城博物館根津寿夫館長が博物館・庭園にまつわるクイズを出しながら、魅力と謎を案内するツアーを初開催。76人の参加者は、身近にある歴史を再発見しました。

24 [日] とくしまマラソン2024を開催



毎年恒例となる、とくしまマラソンを開催。ランナーたちは、それぞれの思いを胸に、雨が降る中とくしまのまちを駆け抜けた一日となりました。

26 [火] 太陽光パネルの再利用に向けて実証実験



喜多機械産業株式会社と連携し、太陽光パネルを再利用する実証実験を開始。リユース太陽光パネルを、入田町のライフル射撃場に設置し性能や信頼性の検証を行います。

子育て <く>し 健康 防災 などから ほしい情報を選択できる!

LINE 徳島市 公式 友だち 募集中!

登録はこちら

その他のSNSもチェック!

Facebook X (旧Twitter)